

ちよぼら

みんなで楽しく気軽にちよっとずつのボランティア

vol.51

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



「はりねずみの会」と中学生との協力でタペストリー『浦島太郎』が完成！

ドリームまつりの来場者がたくさんのパーツを一針ずつ縫い付けてタペストリーづくりに参加するイベント「ひとり一針」。今年も大刀洗中学校社会部が事前準備のパーツづくりに協力しました。この日は、はりねずみの会が完成したタペストリーを披露しに中学校を訪問。完成した作品を前に、はりねずみの会・社会部のみなさんともに満足したいい笑顔を見せてくれました。

01-フォトギャラリー

「はりねずみの会」と中学生との協力で
タペストリー『浦島太郎』が完成！

02-特集

『きずな ～ボランティアがつなぐ人と人～』
配食ボランティア青い鳥

03-ほっこり井戸端サロン報告

テーマ：どうなるの？これからの地球
～私たちにできること～

- ・初心者向け朗読ボランティア研修会報告
- ・私たちと一緒に ～朗読ボランティアに参加しませんか～

04-私でよかったら

- ・車椅子レクダンス「矢車草」が厚生労働大臣感謝状を受賞
- ・ボランティアについて知ろう！
- ・ボランティアを体験してみたい方募集中！



配食ボランティア青い鳥は、校区ごとに高齢や障がいのある方で食に困りごとのある方を対象に、月2回お弁当を作って届けています。今回は「青い鳥のお弁当」の利用者の皆さんにお話を聞きました。

大堰・本郷校区（鳥飼） 實藤 トミ子 さん



- Q. 青い鳥のお弁当はいかがですか。
A. おいしいです。いろいろなおかずが入っています。毎月、お弁当を楽しみに待っています。
- Q. 特に好きなおかずはありますか。
A. 何でも好きです。肉や魚が入っているのでバランスがよいです。



大刀洗校区（下高橋） 吉田 ヨシミ さん



- Q. 青い鳥のお弁当はいかがですか。
A. (ボランティアの) 皆さんの愛情のこもったお料理で毎回楽しみに待っています。
- Q. 長くご利用いただいているそうですね。
A. 何でも自分でやっているの、このお弁当は本当に助かり喜んでます。



菊池校区（北山隈） 若宮 静枝 さん



- Q. 青い鳥のお弁当はいかがですか。
A. いつもおいしくいただいています。どのおかずもとても美味しくて、毎回楽しみにしています。

（北山隈） 鐘江 定香 さん



- Q. 青い鳥のお弁当はいかがですか。
A. とても美味しいです。お弁当を届けてもらうようになって、家事の負担が減り助かっています。

青い鳥のお弁当のご利用について

高齢や障がい等で食事に困りごとのある方を対象に、月2回お弁当を作って届けています。同じ地域のボランティアがお届けすることで見守りの一助となっています。献立・味付けも好評、喜ばれています。

* 配食日 大堰・本郷・菊池校区：第1・3金曜日

大刀洗校区：第2・4火曜日

* 費用 1食 300円（食材費として）

ご利用には申請が必要です。詳しくはお尋ねください。
問合せ・申込先 大刀洗町社会福祉協議会 TEL:77-4877



ボランティア連絡協議会の ほっこり井戸端サロン

～お茶を飲みながらみんなで楽しく～



テーマ「どうなるの？これからの地球」

～ 私たちにもできること～

東本郷 廣木 俊二

今回のほっこり井戸端サロンの課題は、地球温暖化防止。講師は、地球温暖化防止コミュニケーターの吉川氏と宮崎氏。人類が現在の生活を続けるとCO₂（二酸化炭素）の増加で気温がますます上昇し、異常気象で災害が多発することになる。私達は、早急に温暖化防止対策を講じなければならぬ。私達に出来る事として、

- ・公共交通機関を使う
- ・エアコン使用を減らす
- ・エコバック等の使用
- ・グリーンカーテン設置



等、また福岡県が取り組む節電活動「エコファミリー」に参加する事で、家庭で使う電気使用量を記録し、一人一人が環境に対する意識を高める事も大切という事を学んだ。次の世代に住み良い世の中を残す為にも私達は、自分の出来る事から始めよう。私は、自分の足で歩く事から先ずスタートしている。



私たちと一緒に 朗読ボランティアに 参加しませんか？

「ナレーションサークル風」は好きな朗読を通していろいろな活動をしています。

*町広報・議会だより・社協だよりの音声CDを録音



*各施設でのおはなし会



その他人権朗読会等朗読公演

見学・体験・お問合せは、
ボランティアセンターまで
TEL77-4877

『非日常への挑戦』を!!

初心者向け朗読ボランティア研修会に参加して
(2/8・22)

北山隈 堀内 登世美

子どもたちが次々に自立し「さあ、これからの人生潔く生きていくには、どうしたものか」と思いをめぐらしている時、ふと広報の“朗読ボランティア研修会”の記事に興味をそそられ参加しました。

NHK の原田徹アナウンサーに指導していただき、人に伝えるために声に出して本を読む時の発声の仕方や間の取り方等、朗読の奥深さをいろいろと教えていただきました。その一つの早口言葉は老化防止や顔痩せ効果があり、一石二鳥と言わず三鳥位だとの笑いを交えての講義は面白かったです。

この研修会で先生が言われた「自分に出来る事は何か?」「自分に足りないものは何か?」そして「非日常への挑戦をやりましょう!」との言葉が心に残りました。これからの私の生き方にすごく響く言葉でした。今回、参加する事ができて良かったです。また、参加したいと思います。



『わたしで良かったら』

配食ボランティア青い鳥
南本郷 大堂 由美子さん



本郷校区の皆さん(左端:大堂さん)

平成4年、子どもが中学1年と小学5年の時に大刀洗町に引っ越してきました。福岡は都会だと想像していた息子が「お母さん、福岡は福岡でも別の福岡が良かった」と言っておりましたが、田舎育ちの私にはちょうど良い環境でした。

今まではパートの仕事に従事していましたが、63歳を機に完全に仕事をやめました。自分の生活設計の中で、65歳になったら何かボランティアに参加したいと思っていた矢先、知人より配食ボランティア青い鳥を紹介され、自分の好きな調理という事もあり早速見学させていただきました。何の取り柄もない私ですが、皆さんに暖かく迎えていただき、昨年11月よりメンバーになりました。年齢もバラバラで、お母さんの様な人、お姉さんの様な人、同年代の人といろいろですが、とても楽しく、もう少し早く参加すれば良かったと思います。

ボランティアに関心のある方、きっと、有意義で楽しい時間が過ごせると思いますよ。

ボランティアについて知ろう!



ボランティアは自分に興味のあるテーマや自分のできることから始められる身近な活動です。

今回は、ボランティア活動をするうえで大切なことを2つ紹介します。

★ 自主性

ボランティア活動は、誰かに強制されたり、義務で行ったりするものではなく、**自分の意思**で取り組むものです。

★ 社会性

ボランティア活動は自分が満足するために行うのではなく、**誰かや社会のため**に行う活動です。

次回へつづく

車椅子レクダンスボランティア「矢車草」が 厚生労働大臣感謝状受賞



たくさんの人に出会えて...

障がいのある人やお年寄りなど、車椅子に座ったまま一緒にダンスを楽しむ「車椅子レクダンス」。高齢者施設等での10年以上の活動が認められ受賞されました。

代表の庄島美智子さんは、「この活動のおかげでたくさんの良い仲間に出会うことができました。訪問先の方々には“また来てください”と言っただき元気をもらっています。多くの出会いに恵まれ活動をしてきたことは私たちにとって大きな喜びです」と受賞の喜びを語られました。

ボランティアを体験してみたい方



「ボランティア団体の活動内容が知りたい」「ボランティア活動には興味あるけれど、私にできるかな?」と思っているみなさん、まずは、ボランティア活動を体験してみませんか?

連絡先:大刀洗町ボランティアセンター TEL77-4877

スマイル



代表 福村宮生
福村千代美
福田島孝三
宮崎山誠美
秋山裕美